

## パウロの模範 ピリピ書3章17-21節

香港JCF  
2010年6月13日

## はじめに

1. パウロは悪い働き人を警戒せよと言う(2)
2. 彼らは人間的な誇りを追及する者(4)
3. パウロは人間的な誇りを問題としない(8)  
結)十字架抜きのキリスト教は真に人間を愛することが出来ない。それはキリスト教でもない。  
→神を愛する(神の赦しを受け入れる)ことなしに、人間の力で人間を愛すること(ヒューマニズム、極端な自由主義)は、不可能である。

1

2

## I 世の道を歩む者 17-19

十字架に敵対する人たち(肉を誇る人々)

1. 彼らの最後:滅び(赦しの愛を不要とする)
2. 彼らの神:腹(欲望=物質主義、快樂主義)
3. 彼らの栄光:恥(永遠と無関係な名誉・力)
4. 彼らの思い:地上が全て(地上が目的)  
→あまりもの視野の狭さへのパウロの嘆き  
人間:アンスローポス:上を見る存在

3

## II 十字架の道を歩む者20、21

1. 私たちの国籍は天にある
2. 私たちの希望は再臨のキリストとの再会
3. 私たちの救いは復活の栄光で完成  
→私たちは、キリストの十字架と復活に日々あずかる信仰の道を歩んでいる。

4

## III 模範としてのパウロ 17

ヒーローはパウロ(世のセレブ:アイドルでなく)  
私たちは

1. キリストで新しく造られた IIコリント5-17
2. 自由は愛の奉仕ため ガラテヤ5-14
3. 死を通して実を豊かに結ぶ ヨハネ12-24  
→私に繋がっていないさい ヨハネ15-4

5

## み言の適用

1. 私たちのヒーローは十字架とともに歩く人  
→テモテ:純粋で気弱な青年、エパフロデト:  
病氣して自分を責めてる内気な人、パウロ:  
元迫害者の小柄で目の悪い老人
2. 十字架とともに歩む時、私たちは最高に輝く  
→私たちの模範は誰? 私たちは模範?  
キリストの模範←ヨハネ12:23-26

6